

⑫ 浜須賀地区

ア 地域別配置状況

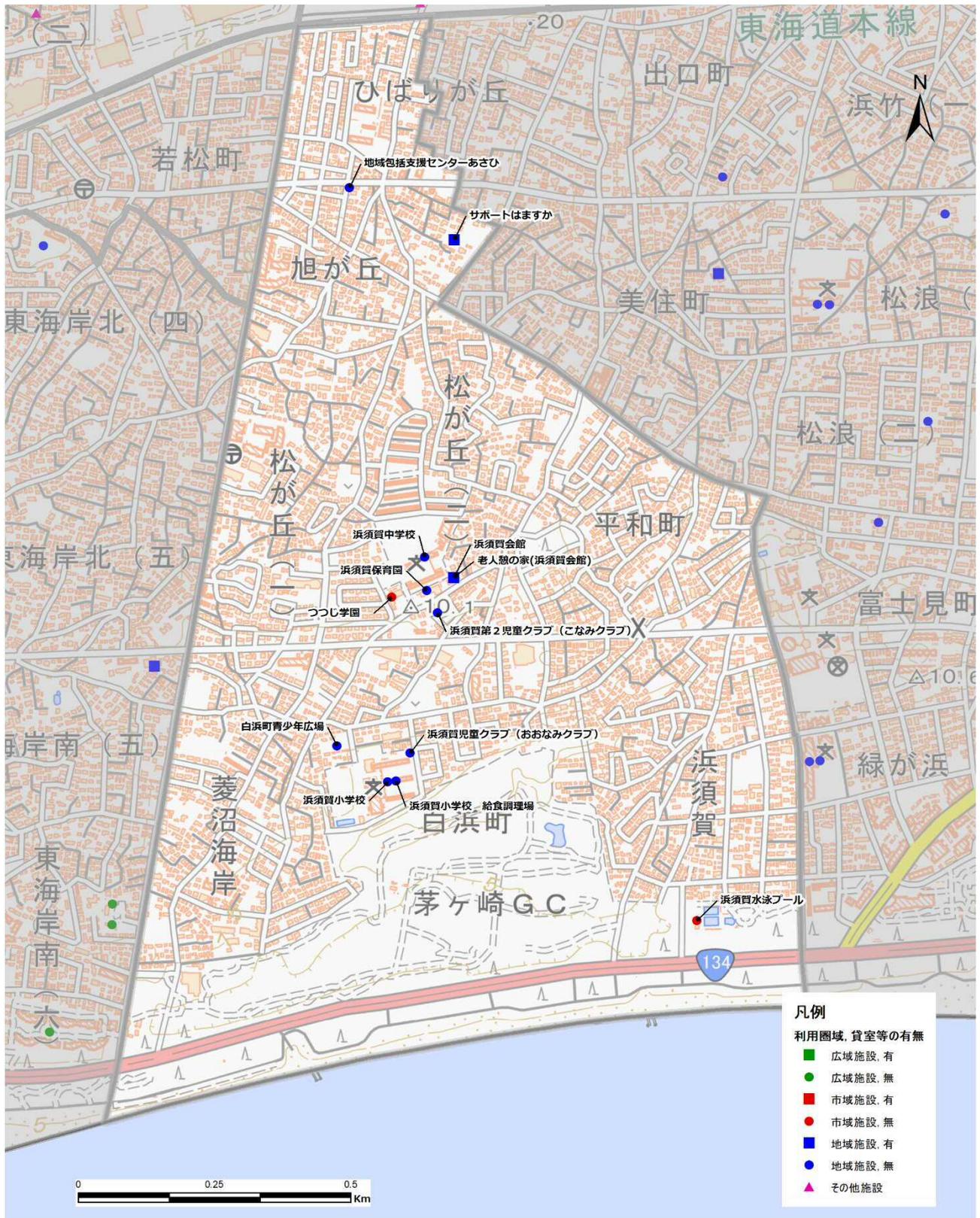


図 6-107 浜須賀地区の地域別配置状況

イ 施設基本情報

表 6-108 浜須賀地区の施設基本情報

施設名称	施設大分類	利用 圏域	延床 面積	建築 年度	貸室構成				
					利用率	和室	会議室	多目的室	研修室
浜須賀保育園	福祉施設	地域施設	906	S52					
浜須賀児童クラブ（おおなみクラブ）	福祉施設	地域施設	69	H14					
浜須賀第2児童クラブ（こなみクラブ）	福祉施設	地域施設	118	不明					
つつじ学園	福祉施設	市域施設	1,025	S49					
老人憩の家(浜須賀会館)	福祉施設	地域施設	401	S58	36.1%	1		1	
サポートはますか	福祉施設	地域施設	90	不明					
地域包括支援センターあさひ	福祉施設	地域施設	59	不明					
浜須賀小学校	学校教育系施設	地域施設	8,023	S42					
浜須賀中学校	学校教育系施設	地域施設	7,470	S49					
浜須賀小学校給食調理場	学校教育系施設	地域施設	573	S56					
浜須賀会館	市民文化系施設	地域施設	376	S58	37.1%		1	2	
白浜町青少年広場	社会教育系施設	地域施設	—	—					
浜須賀水泳プール	スポーツ・レクリエーション系施設	市域施設	174	H25					

※利用率については、新型コロナウイルスの影響で令和2年度は利用状況が他年度と大きく異なることから平成29～令和元年度データの平均値を採用しています。

※上記「貸室構成」の諸室については、施設の再配置検討の参考とするため、ホール、体育館、調理室及び図工室等の特殊な設備等のある諸室を除く貸室を対象としています。

ウ 現状と課題

視点	現状と課題
ストック	<ul style="list-style-type: none"> ・浜須賀地区は本市で9番目に人口の多い（令和2年度実績）地区です。 ・令和2年度～令和37年度までの人口推計によると、令和2年度をピークに令和37年度までに8.8%の人口減少が見込まれています。 ・「ちがさき都市マスタープラン」上では南東部地域に区分されており、JR東海道本線茅ヶ崎駅と辻堂駅の間地点の南側から海岸まで伸びる地区で、本市が管理・運営する施設の4.1%（19,312㎡）、13施設が立地しています。地区内には鉄道駅などの人の多く集まる拠点がなく、公共施設は住宅地や幹線道路沿いに点在しており、その多くが地域住民の利用を前提とした地域施設です。 ・本地区の建物で築30年以上経過している施設は92.9%（17,935㎡）で、市域全体（61.8%）と比較すると、老朽化の進んだ施設が多く配置されています。
サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・貸室機能を持った施設は2施設あり、各施設の平均貸室利用率は36.1%～37.1%を推移しています。 ・地域住民の利用を前提とした地域施設は11施設あり、地区内に配置された93.8%（18,083㎡）となっています。このうち、貸室機能を持った施設は地区内に2施設配置されています。

エ 今後の方針

視点	現状と課題
ストック	• 地区内の人口動向や公共施設の利用状況などを勘案し、周辺地区を含め、共有可能な施設については集約化の可能性を検討します。子育て・保育等の福祉施設については、年少人口の動向などを捉え、統廃合や他施設との複合化などの可能性を検討します。
サービス	• 本市の南東部地域に位置する地区であり、子育て世代を含む若い年齢層の割合も比較的多い地域であることから、子育て・保育、高齢者等の福祉施設や地域集会施設など、多様な世代に配慮した機能を集約し、引き続き、地域住民へのサービス維持・向上を目指します。